

高校生が資産管理などを学ぶ 広尾高校で進路探究授業

2023/08/07 21:15



試算の運用・管理などについて学んだ金融教育の授業

【広尾】広尾高校（柴山真純校長、生徒87人）の進路探求推進講座が、夏休み中の7月25～28日に行われた。生徒は社会人としての必要な知識を学び、視野を広げた。

多様な働き方の探究につなげ、将来の進路に生かすのが目的。全校生徒が対象。25日は地域職業人講話とビジネスマナー講座、26日は金融教育、27日は分野別進路ガイダンス、28日は合同企業説明会を開催した。

26日の金融教育では3人の講師が資産の管理・運用、課税の仕組みについて説明。資産管理の講師は、日高信金（日高管内浦河町）が派遣したHERO TRAIN（札幌）の小松弘宣代表が務め、生徒13人が受講した。

小松さんは資産管理の意味、個人の資産管理の基本を示し、「個人の人脈、知識・経験、信用といった無形資産が最大の資産。長く企業に勤めたり、約束を守ったりして信用を積み上げてほしい」と助言した。

受講した石原凜太郎さん（2年）は「自立したときに必要な知識。貯蓄の運用が参考になった」と話していた。（石原秀樹通信員）